

市民公開シンポジウム

農学・食料科学が創る 安全・安心な社会

～人類生存基盤のための科学・技術～

近年、農学・食料科学が抱える学術領域は拡大し、取り扱う問題も複雑さを増している。地球規模での食料の偏在と不足、環境問題、食料・食品の安全・安心など、問題の深刻さとともに、既存の個別の科学では解決できない問題が多く残されている。社会はこのような複合的で複雑な問題の解決を期待している。

本シンポジウムは農学・食料科学のいままでの成果とともに、今後のあり方を論議するものである。人類の生存基盤のための科学・技術である農学・食料科学の学術発展を図るため、広く意見聴取および意見交換を行なう。

2012年 **8月7日** 火
13:30～17:30

北海道大学 農学部 大講堂
(札幌市北区北9条西9丁目)



第Ⅰ部 13:40～16:10
講演
農学・食料科学が創る安全・安心な社会

13:40～14:10

◆食料と環境への貢献を目指した作物の創出

西澤 直子 (日本学術会議農学委員会委員長、石川県立大学生物資源工学研究所所長)
オーガナイザ: 生方 信 (北海道大学大学院農学研究院教授)

14:10～14:40

◆あらためてフード・セキュリティを考える

生源寺眞一 (日本学術会議第二部副部長、名古屋大学大学院生命農学研究科教授)
オーガナイザ: 柳村 俊介 (北海道大学大学院農学研究院教授)

14:40～15:10

◆生存基盤を守るための食料作物の展開 ー今世紀の育種と戦略ー

倉田 のり (日本学術会議会員、情報・システム研究機構国立遺伝学研究所副所長)
オーガナイザ: 貴島 祐治 (北海道大学大学院農学研究院教授)

15:10～15:40

◆東日本大震災に係る食料問題について

渡部 終五 (日本学術会議会員、北里大学海洋生命科学部教授)
オーガナイザ: 平野 高司 (北海道大学大学院農学研究院教授)

15:40～16:10

◆生存基盤としての農学ー食の安全・安心そして安定ー

松井 博和 (北海道大学大学院農学研究院教授)
オーガナイザ: 西邑 隆徳 (北海道大学大学院農学研究院教授)

第Ⅱ部 16:20～17:20
パネルディスカッション
人類生存基盤のための科学・技術

◎コーディネータ

伴戸 久徳 (北海道大学大学院農学研究院副研究院長)

◎パネリスト

第Ⅰ部 講演者
西澤 直子、生源寺眞一、倉田 のり、
渡部 終五、松井 博和

参加費
無料

総司会 野口 伸 (日本学術会議食料科学委員会委員長、
北海道大学大学院農学研究院教授)

開会挨拶 上田 一郎 (日本学術会議会員、北海道大学理事・副学長)

閉会挨拶 丸谷 知己 (北海道大学大学院農学研究院副研究院長)

お問合せ先

シンポジウム事務局

北海道大学大学院農学研究院食品加工工学研究室

川村 周三

(Tel&Fax: 011-706-2558, shuso@bpe.agr.hokudai.ac.jp)

ホームページ: <http://scjfood2012.bpe.agr.hokudai.ac.jp/>

主催: 日本学術会議農学委員会・食料科学委員会、北海道大学大学院農学研究院

共催: 北海道大学大学院獣医学研究科、北海道大学大学院水産科学研究院

協賛: 国土交通省北海道開発局、北海道、(独)農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター、

(独)産業技術総合研究所北海道センター、北海道立総合研究機構、ホクレン農業協同組合連合会、札幌農学振興会

後援: 北海道新聞社